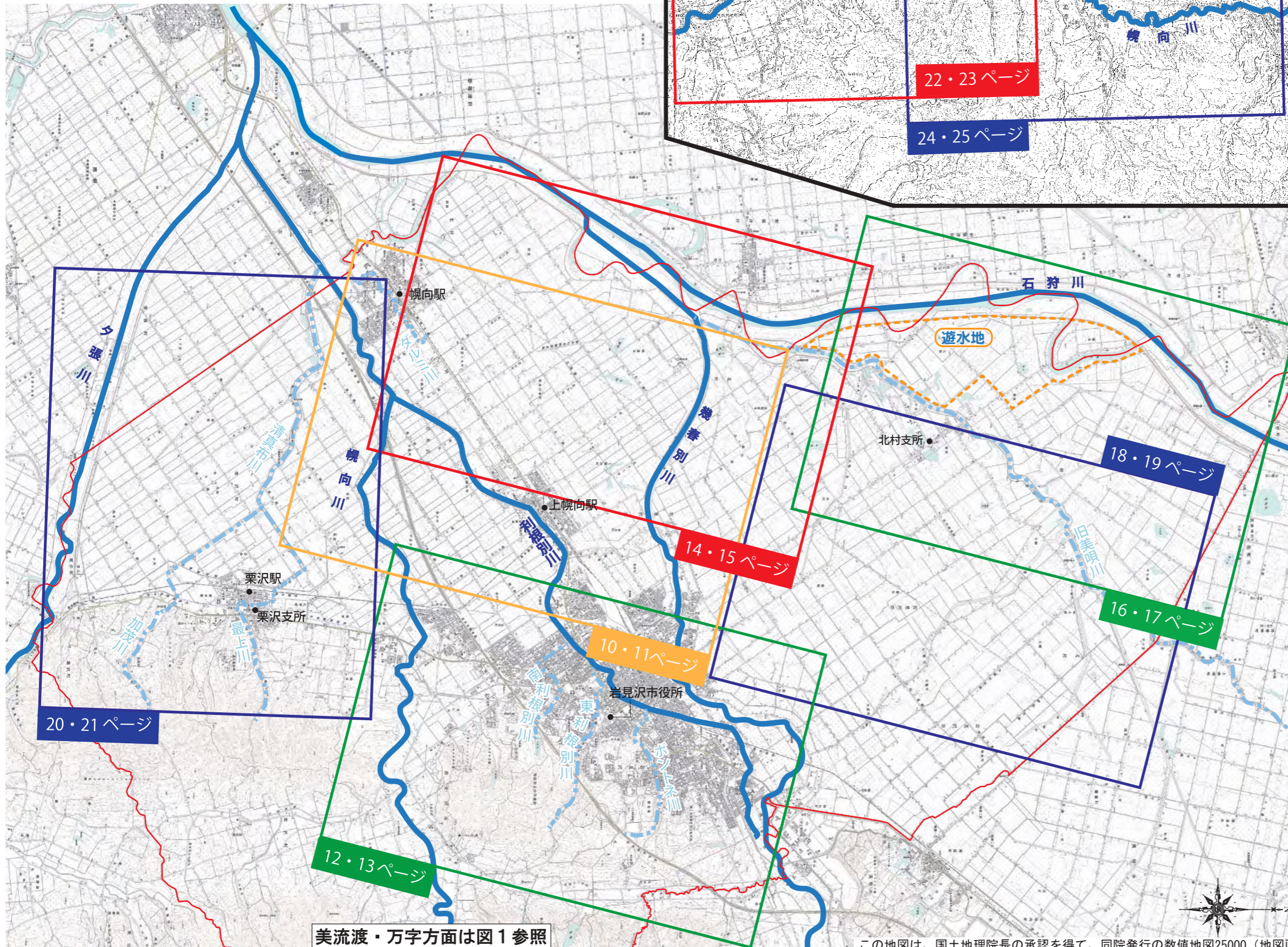


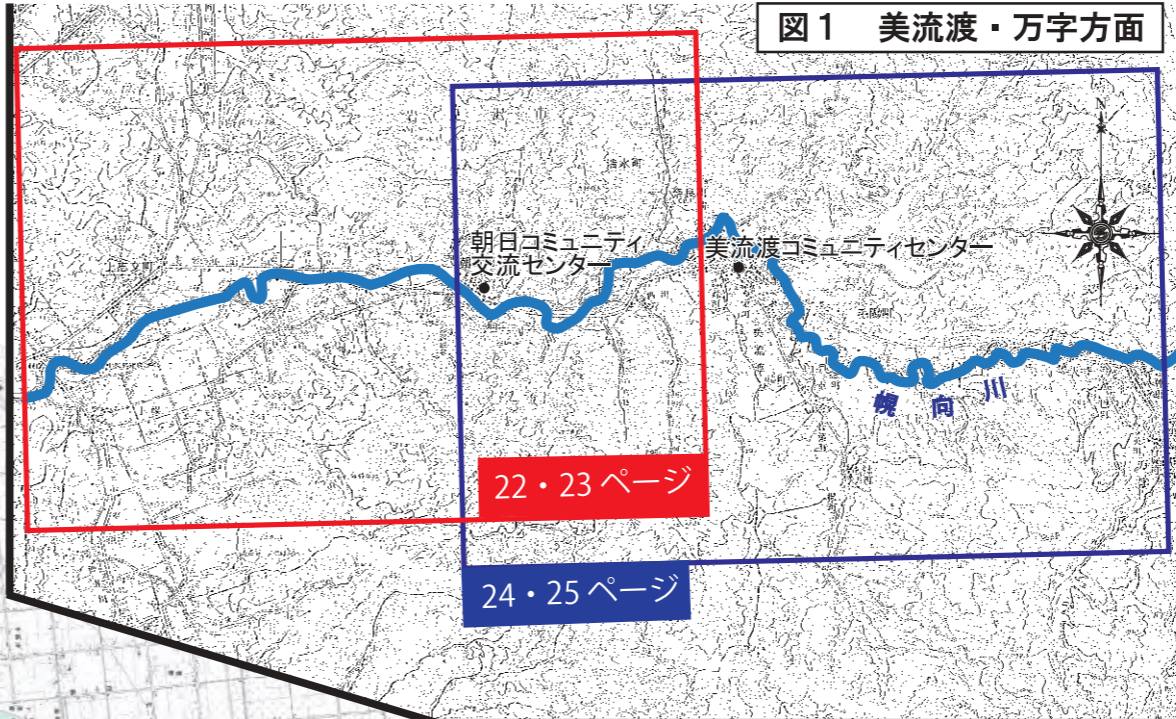
洪水ハザードマップ全体図

❗ ----- で表示している河川は、このハザードマップの対象河川ではありません。



美流渡・万字方面は図1 参照

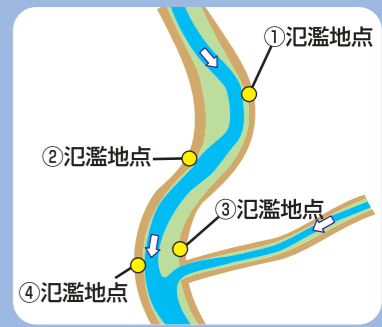
図1 美流渡・万字方面



洪水ハザードマップは このように作ります

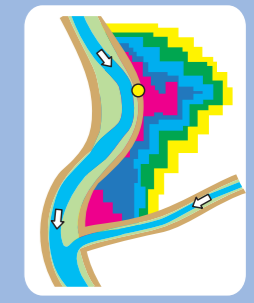
ステップ1 氾濫地点の設定

それぞれの河川の氾濫する箇所を複数箇所設定します。



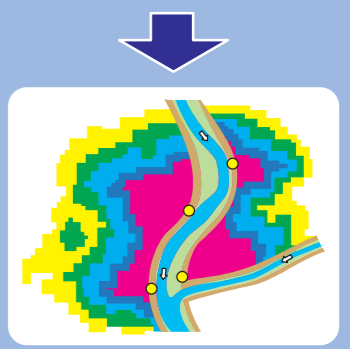
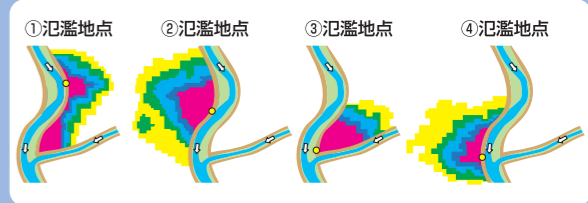
ステップ2 浸水想定区域図

ステップ1で設定した氾濫地点で、時間経過による浸水状況を計算し、最大の浸水範囲と浸水深を図面に残します。



ステップ3 洪水ハザードマップの完成

ステップ1の全ての氾濫地点でステップ2の作業を行い、それを重ねることで、浸水想定区域図になります。その図を5河川分重ね、最大の浸水範囲、浸水深を表示し、避難所等の情報を掲載したものがこのハザードマップです。



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000（地図画像）を複製したものである。(承認番号 平 26 情複、第 426 号)